



# 輸送品質向上を目指しライセンス制度導入

2026.02.25

2026年2月、当社は群馬県太田地区にて、SUBARU様が初めて自社工場で生産する電気自動車「TRAIL SEEKER（トレイルシーカー）」の輸送業務を開始しました。電気自動車は瞬時に大きなトルクを発生するなど、ガソリン車とは異なる走行特性を持っています。そのため、積込みや荷台での固定作業においても従来以上に慎重な操作が求められます。当社では、車両挙動を踏まえた適切な車両位置の設定やタイヤ固縛方法の最適化を図り、専用の輸送技術を導入しています。

また、安全確保を最優先に、新たな輸送ライセンス制度を導入しました。2月2日には選抜乗務員と作業観察者を対象に説明会およびライセンス授与式を実施。SPECIALISTランクでは観察者の指導のもとで業務を行い、EXPERTランクでは単独で安全に輸送を担います。

今後も継続的なフィードバックを通じて手順改善と安全対策を強化し、全乗務員のライセンス取得と高品質で信頼性の高い輸送体制の確立を目指してまいります。



電気自動車の積込み体感訓練の様子



説明会の様子



ライセンス授与の様子



認定バッチ



認定証①

## ～TRAIL SEEKER輸送心得3か条～

1. EV車の特性を理解し、繊細なアクセル操作を徹底するとともに、**確実なシフトポジション確認を実施すべし。**
2. タイヤトレッド固縛作業時は、**慎重かつ確実な固縛を徹底し、入念に確認を行うべし。**
3. 走行時は、**車間距離を十二分に確保し、急発進・急減速・急ハンドルを行わない運転を徹底すべし。**

認定証②